

町の貯金と借金の状況(令和6年度末見込み) ※1人当たりの額は、令和6年3月末の人口20,304人で割った額です。

区分	金額	町民1人当たり	前年増減率
貯金			
災害や急を要する経費に備えるための貯金	10億 2,588万円	50,526円	↓ 3.7%
町の借金返済を計画的に行うための貯金	9億 1,160万円	44,898円	↑34.9%
特定の目的(農業や漁業の振興など)のための貯金	31億 368万円	152,861円	↑ 5.2%
計	50億 4,116万円	248,285円	↑ 7.5%
令和5年度予算	46億 9,079万円	226,706円	

区分	金額	町民1人当たり	前年増減率
借金			
一般会計	178億 8,664万円	880,942円	↓ 3.4%
企業会計(水道事業、下水道事業、病院事業)	69億 2,178万円	340,907円	↓ 1.9%
計	248億 842万円	1,221,849円	↓ 3.0%
令和5年度予算	255億 7,637万円	1,236,111円	

# 新ひだか町の予算

## 令和6年度一般会計

# 167億6,120万円

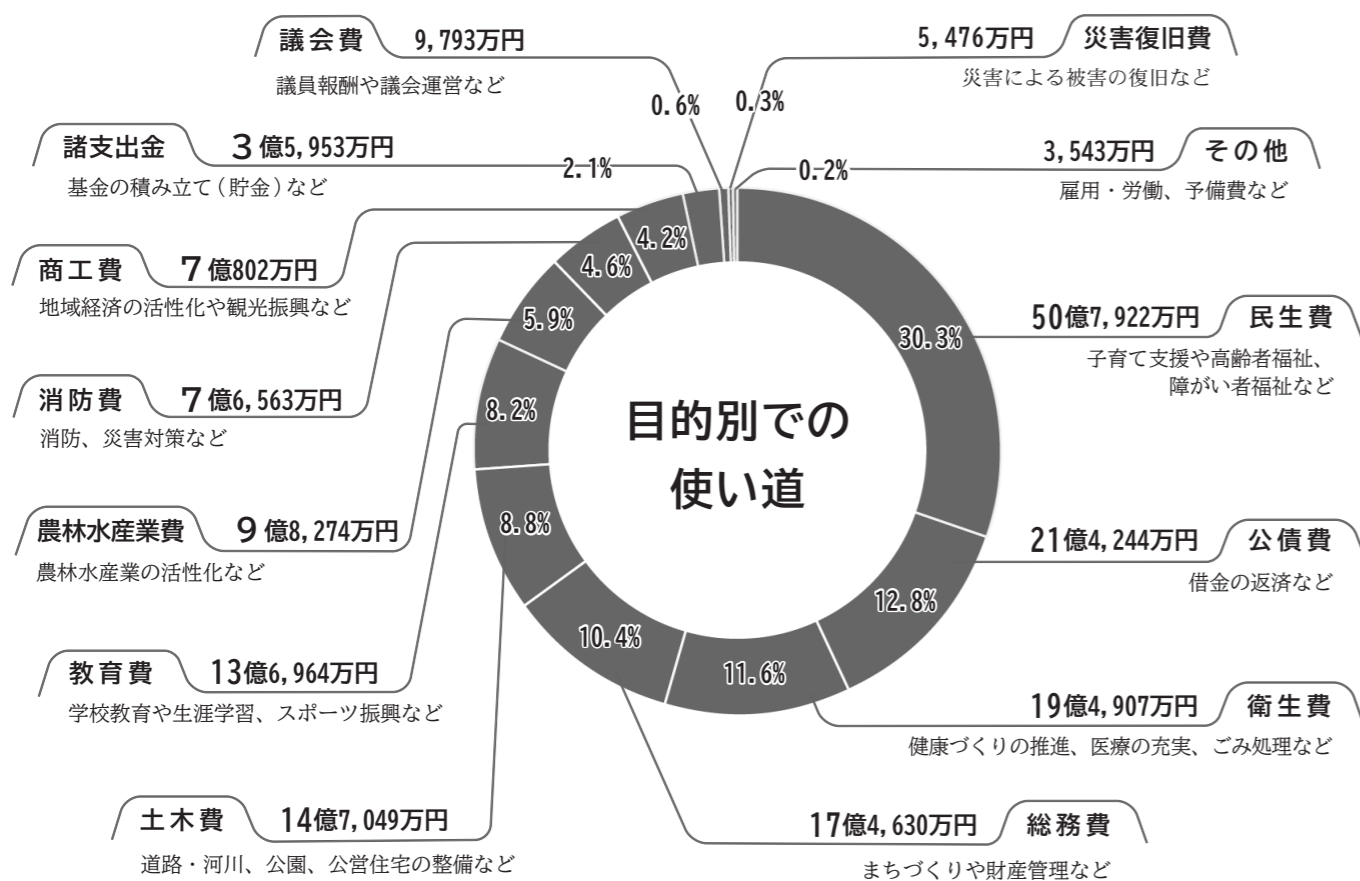
※令和5年度予算 172億1,802万円

【問合せ】 静内庁舎総務課 ☎ 49-0259

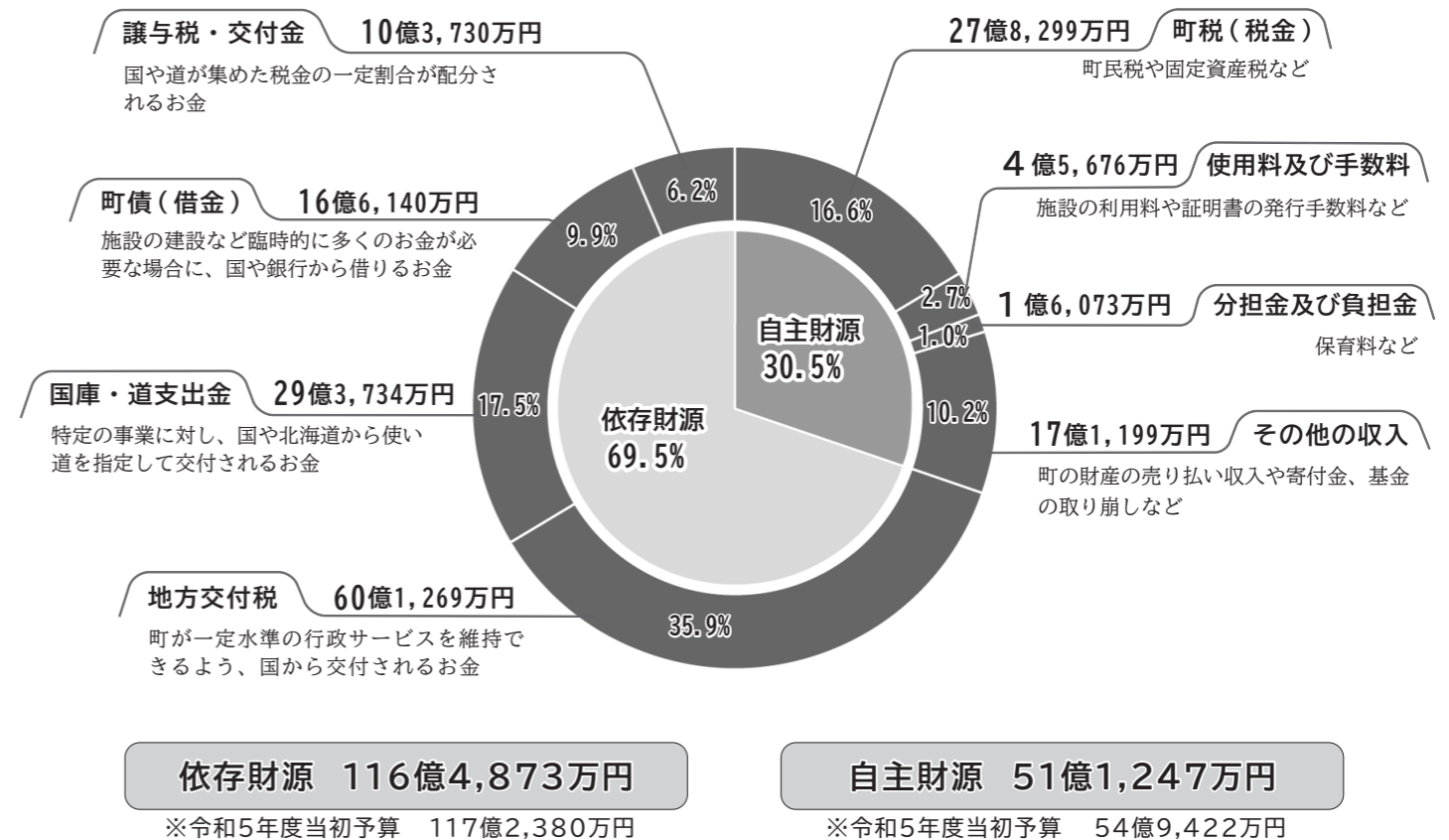
不安定な世界情勢によりエネルギーや食料品などの物価が高騰し、それに伴う経費の増加、また、人口減少や少子高齢化などの影響で税金などの収入が減少していく中、町では安定した財政運営のため、「経費節約への工夫」や「預金を増やすための工夫」、「借金を減らすための工夫」などに取り組んでいます。

本年度も社会情勢の変化に対応しながら、限られた財源の効率的で効果的な使い道を考え、この町で暮らす皆さんが生涯を通じて「暮らし続けたい」と思えるまちづくりに取り組んでいきます。

## 歳出 167億6,120万円



## 歳入 167億6,120万円



一般会計と特別会計、企業会計の合計

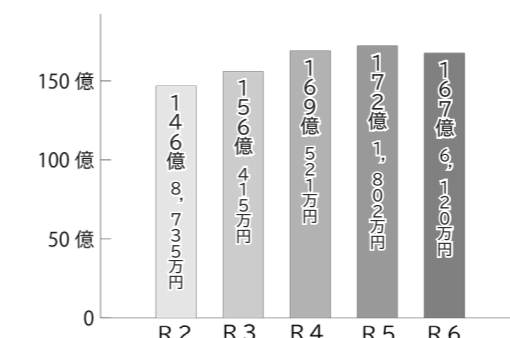


令和6年度予算 **254億2,815万円**  
 令和5年度予算 257億883万円

会計名	令和6年度	前年増減率
一般会計	167億 6,120万円	↓ 2.7%
特別会計	国民健康保険	25億 9,413万円 ↓ 2.1%
	後期高齢者医療	4億 708万円 ↑ 9.6%
企業会計	水道事業	14億 1,913万円 ↑ 5.3%
	下水道事業	20億 9,175万円 ↑ 12.7%
	病院事業	21億 5,486万円 ↓ 4.8%

一般会計当初予算の推移

※R4は4月の町長・町議会議員選挙により、6月補正後の予算を掲載しています。



◎ 自主財源とは  
 町が自主的に収入し得るお金  
 ・町税(税金)  
 ・使用料及び手数料  
 ・分担金及び負担金  
 ・その他の収入(財産収入や寄付金、基金の取り崩しなど)

◎ 依存財源とは  
 国、道の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりするお金  
 ・国庫支出金・道支出金  
 ・地方交付税  
 ・町債  
 ・譲与税・交付金など